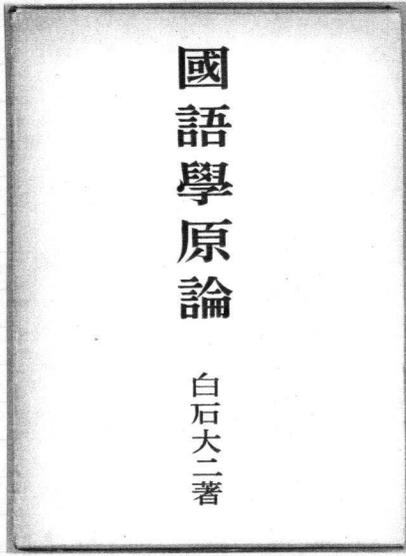


白石大(一) 白石大(一) 國語學者。明治四十五年一月十二日愛媛縣生乳(一九
 三一)。昭和十年東京帝國大學文學部國文學科卒。東京府立第二中學校
 教諭を経て文部事務官、文部省調査司國語課長を務める。
 著書 『漢奸法論』 人・時代・傳統 (昭和十七年十一月) 二十五頁
 省堂)、『終戦後おける國語改良の動向』 (昭和二十一年八月) 二十五頁社
 會社)、『女性(一)(二)(三)』 (社會教育連合會編、昭和二十五年九月)
 『印刷廳「女性新書」』、『國語學原論』 (昭和二十九年八月) 二十一
 頁(朝倉書店)等。



國語學原論

白石大二著